第 13 講 【系統地理編】生活文化，民族・宗教
PART 4 民族問題

Chapter 1　世界の民族問題①

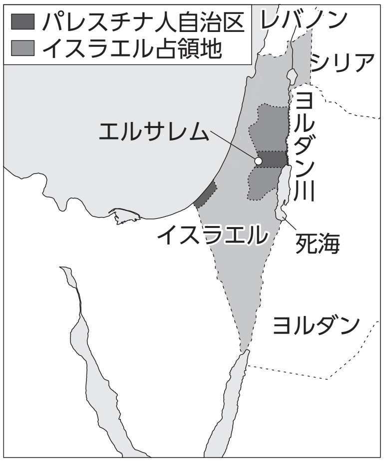
目標
民族紛争の背景には何があるか，考えよう。
パレスチナ問題が深刻化した 1948 年の出来事について理解しよう。

1 民族問題

・民族間で**土地・資源・権力**などをめぐり争ったとき，**民族対立**は発生し，ときには〔　　　　〕に発展する場合もある。
・紛争や，それによる迫害・飢餓を原因として，〔　　　　〕が生じることがある。彼らは国外に逃れるが，先進国による保護は十分でなく，苦しい生活を強いられることが多い。
・紛争の背景には，**宗教**や**宗派**の**教義**の違いや，**資源・領土**の領有権，**政治的権力**をめぐる争い，ときには時代をさかのぼり，**歴史的な経緯**が根底にあることも。

2 パレスチナ問題

・〔　　　　　　　　〕：西アジアの**地中海東岸**から**ヨルダン川**西岸までの地域。現在は〔　　　　　　　　〕が位置する。
・〔　　　　　　　　〕は，３つの宗教の**聖地**となっている。
・パレスチナ問題は，パレスチナ地方の領有をめぐる争いであると同時に，〔　　　　　〕と**ユダヤ**という民族対立でもあり，**イスラーム**と**ユダヤ教**という宗教対立でもある。



イスラエル周辺国

1. シオニズム運動と新国家イスラエル建国（19～20世紀前半）

・ヨーロッパの**ユダヤ人**の間で〔　　　　　　　　　　〕**運動**が高まる。

・**シオニズム運動**：古代**イスラエル**が存在していた**パレスチナ地方**に，ユダヤ人国家をつくるための運動。

・20世紀に入り，パレスチナ地方へのユダヤ人の移住が増加。国連の提案によるパレスチナ分割案を経て1948年に新国家〔　　　　　　　　　　〕**建国**を宣言。

2. パレスチナ難民の流出と中東戦争（1940年代～70年代）

・イスラエル建国に伴い，もともとその地に居住していた〔　　　　　　〕**系パレスチナ人**は難民となり，周辺国に流出。

・周辺の**アラブ国家**（〔　　　　　　　　〕や**シリア**など）もイスラエル建国に反発。
→アラブ勢力とイスラエルの間で，第一次～四次〔　　　　〕**戦争**が発生した。

・また，アラブ連盟は，〔　　　　〕（**パレスチナ解放機構**）を結成しイスラエルに抵抗。

3. 現在のパレスチナ情勢（1980年代～現在）

・1980年頃より，和平交渉が開始。

・1990年代に**パレスチナ暫定自治政府**が誕生。

・**ガザ地区**と**ヨルダン川西岸地区**が**パレスチナ人自治区**となる。

・エルサレムについては，ユダヤ人とパレスチナ人が対立し，帰属をめぐって**未解決**の問題も多い。

・現在もイスラエルによるガザ地区へのミサイル攻撃や，パレスチナ人の過激派によるテロ行為が繰り返されるなど，和平への道はまだ遠い。

分断の壁

まとめ

宗教の違い，資源・領土の領有権，政治的権力をめぐる争い，歴史的経緯に原因があることも。

ユダヤ人によるイスラエルの建国。この地に住んでいたパレスチナ人は難民化した。

Chapter 2　世界の民族問題②

目標
旧宗主国の統治方法に注目して，ルワンダ内戦を理解しよう。
ユーゴスラビアでの一連の民族紛争のきっかけを考えよう。

1　アジア・アフリカにおける民族問題

国・地域	説明
中国	・民族の9割を〔　　　　〕が占める。1割を占める少数民族の数は55ほど。 ・**シンチヤンウイグル自治区**（〔　　　　　　　　〕を信仰する**ウイグル族**が居住）や，**チベット自治区**（**チベット**〔　　　　〕を信仰する**チベット族**が居住）で自治権の拡大や独立を求める動きが見られる。
ミャンマー	・国民の約7割が**仏教**を信仰しているが，西部に住む**ムスリム**である〔　　　　　　　　　〕の人々は迫害を受け，難民となっている。
クルディスタン	・**トルコ**・シリア・イラン・イラクなどにまたがる**クルディスタン**に，イラン系山岳民族の〔　　　　　〕**人**が居住する。 ・人口は2,500万～3,500万人ともされ，歴史の中でさまざまな国に民族が**分断**されてきた。民族としての結束が強く，**自治**・**独立**を求める動きが見られる。
〔　　　　　　　　〕	・**ベルギー**による植民地支配を受け，ベルギー政府は少数派の遊牧民ツチ族を優遇し，多数派の農耕民フツ族との対立をあおる**分断統治**を行っていた。 ・1960年代の独立後は**フツ族**の政権が成立。報復を恐れた多くのツチ族が難民として隣国などに逃れた。 ・1990年にフツ族とツチ族の間に内戦が勃発し，1994年にはフツ族の民兵によるツチ族の大量虐殺（**ジェノサイド**）が発生した。

ロヒンギャの人々

クルド人の居住する村（イラン）

2　ヨーロッパ・新大陸における民族問題

国・地域	説明
イギリス (北アイルランド)	・**北アイルランド**とは，アイルランド島内にあるイギリス領。 ・アングロサクソン系の人々（プロテスタント）と，アイルランドへの帰属を求めるアイルランド系の人々（〔　　　　　　　　〕）の間に，対立が起こっている。
スペイン	・〔　　　　　　　　　　〕地方は，スペインの北東部に位置する自治州。独自の言語が使われ，自治権の一層の拡大を求める動きがある。 ・〔　　　　　〕地方は，スペイン・フランス国境部の地方。**バスク語**を使う人々が居住し，特にスペイン側では自治が認められ，自治領が置かれている。
バルカン半島	・かつて南スラブ系を中心とする連邦国家〔　　　　　　　　　　　　〕が存在し，民族融和が図られてきた。冷戦終結後に民族間の対立から内戦が勃発，連邦は解体した。 ・その際，特に深刻な民族対立が生じた**ボスニア・ヘルツェゴビナ**で内戦が激化，多くの死傷者と難民が生じた。 ・**セルビア**でも，〔　　　　　〕**自治州**に居住する**アルバニア系**住民の独立運動をきっかけに，コソボ紛争が勃発。コソボは2008年に分離独立を宣言した。
アメリカ合衆国	・ヨーロッパ諸国の入植の過程で，先住民である**ネイティブアメリカン**や**アフリカ系**の人々が差別の対象となる。 ・1960年代の**公民権運動**を経て法の下に全ての国民は平等の権利を手にしたが，現在でもヨーロッパ系の人々とアフリカ系の人々の社会的・経済的格差は存在する。

カタルーニャ地方での独立運動

ユーゴスラビア内戦で破壊された町

まとめ

旧宗主国ベルギーの分断統治をきっかけに民族対立が深刻化し，内戦へ発展した。

冷戦が終結し各民族が自国の成立を目指したことで，内戦が起こった。

第13講　PART4　確認問題

1 民族紛争について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 世界の多くの国は多民族国家である。
② 民族対立は紛争に発展する場合もある。
③ 紛争の背景の一つに，宗教や宗派の教義の違いがある。
④ 難民の多くは国外に出ることを許されず，苦しい生活を強いられている。

2 ユダヤ教，イスラーム，キリスト教の３つの宗教の聖地となる場所はどこか。

① イスタンブール　② エルサレム
③ ダマスカス　④ ベイルート

3 パレスチナ問題の歴史について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 19 世紀に，ヨーロッパのユダヤ人たちの間でシオニズム運動が高まった。
② 1948 年に，ユダヤ人はイスラエルの建国を宣言した。
③ アラブ勢力とイスラエルの間に，第一次～四次中東戦争が発生した。
④ ユダヤ人は PLO を組織して，アラブ勢力と戦った。

4 イスラエル領内の，パレスチナ人自治区の正しい組み合わせはどれか。

① ガザ地区とゴラン高原地区
② ガザ地区とヨルダン川西岸地区
③ ヨルダン川西岸地区とシナイ半島地区
④ ゴラン高原地区とシナイ半島地区

5 国内西部に住む，ロヒンギャへの迫害が問題となっている国はどこか。

① スリランカ　② タイ
③ ネパール　④ ミャンマー

6 トルコ・シリア・イラン・イラクなどにまたがって居住し，自民族の自治拡大・統一を目指す動きの見られる民族はどれか。

① クルド人　② パレスチナ人
③ ペルシャ人　④ ユダヤ人

7 多数派のフツ族と少数派のツチ族の民族対立が激化した結果，内戦に発展した国はどこか。

① 南アフリカ共和国　② ルワンダ
③ コンゴ民主共和国　④ アルジェリア

8 ヨーロッパ，新大陸における民族問題について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① イギリスの北アイルランドでは，アイルランド系の人々と，アングロサクソン系の人々の間で対立が起きた。
② フランスのカタルーニャ地方では独自の言語が使われ，自治権の拡大の動きがある。
③ コソボ州に居住するアルバニア系住民は独立運動を経て，セルビアからの分離独立を宣言した。
④ アメリカ合衆国は，ネイティブアメリカンやアフリカ系の人々を差別した歴史を持つ。

第13講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：④

難民の多くは**国外に移住**しているが，移住先でも苦しい生活を強いられる場合が多い。

2 解答：②

エルサレムは，ユダヤ教，イスラーム，キリスト教の３つの宗教の聖地である。

3 解答：④

PLO を組織したのは，**アラブ諸国**。ユダヤ人国家のイスラエルに対抗した。

4 解答：②

ガザ地区と**ヨルダン川西岸地区**は，イスラエル領内の**パレスチナ人自治区**に指定されている。ただし，現在でもユダヤ人との衝突がしばしば見られる。

5 解答：④

仏教国である**ミャンマー**では，国内西部に住むムスリムのロヒンギャへの迫害が問題視されている。

6 解答：①

トルコ・シリア・イラン・イラクなどにまたがって居住する**クルド人**は，各地で迫害を受けた歴史を持ち，独立や自治を求める動きが活発である。

7 解答：②

民族間での対立が激化し，内戦に発展したアフリカの国は**ルワンダ**。内戦終結後は驚異的な経済発展を見せ，「アフリカの奇跡」といわれる。

8 解答：②

カタルーニャ地方は**スペイン**の北東部に位置する自治州。より一層の自治の拡大を求める動きが見られる。